

一下書き用紙に表示している内容は2026年1月現在のものであり、実際の入力画面とは異なる場合があります。

2026年度
スカラネット入力下書き用紙
【大学院・法科大学院用】

【大学院生】
記入例
(2026. 二次採用・秋)

貸与奨学金を申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。

「奨学金案内」も確認しながら、記入を行いましょう。

奨学金案内掲載箇所：

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/zaigaku/tebiki/in.html>

緊急採用・応急採用に申し込む場合、授業料後払い制度の設問は表示されません。

スカラネットURL <https://www.sas.jasso.go.jp/>

受付期間 8:00～25:00（最終締切日の受付時間は8:00～24:00）

※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力を開始してください。スカラネット入力所要時間の目安は30分から1時間です。

「奨学金確認書兼地方税同意書」を郵送した日（インターネットによるマイナンバー提出等の手続き完了後、1週間以内）											
月 日（ ）											
スカラネット入力期限						インターネットによるマイナンバー提出等の手続き期限					
月 日（ ） 時まで						月 日（ ） 時まで					
申込ID（「奨学金確認書兼地方税同意書」に印刷されています）											
Z	M	2	6								
メールアドレス（初回ログイン時に登録したもの）											
スカラネット入力完了時の受付番号											
						—		0		—	

↑スカラネット入力完了し「送信」ボタンを押した後に、
受付番号が画面に表示されます。

↑定期採用で申し込
緊急採用・応急採用

受付番号はスカラネット入力後に
記入してください。

【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】

- ・学校から受け取った識別番号（ユーザIDとパスワード）
- ・「奨学金確認書兼地方税同意書」
- ・（返還免除内定制度に申し込んでいる場合）申込完了画面のコピー等受付番号がわかるもの
- ・奨学金振込口座（本人名義）の情報がわかるもの
- ・本人・配偶者（いる場合）のマイナンバー及び住民票に記載の住所が分かるもの

【スカラネット入力内容記入欄】

識別番号の入力

あなたの識別番号（学校から交付されたユーザIDとパスワード）を入力してください。

（注）パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID										パスワード										
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

↑スカラ
エラーに
ユーザID

ユーザID・パスワードは大学から申請希望フォーム入力者へ大学指定アドレス（d+学籍番号@cc.seikei.ac.jp）へのメールにて通知いたします。

大学指定アドレス（d+学籍番号@cc.seikei.ac.jp）は任意のアドレス（GmailやYahooメール等）に転送設定が可能ですので、転送設定を行ってください。

申込選択

1. 申込む奨学金（1）または（2）を選択後、「次へ」ボタンを押してください。

（1）定期採用（1次又は2次） **←必ず「定期採用（1次又は2次）」を選択！**

○現在在学している大学院で春（4月～）と秋（9月～）に行う奨学金の定期募集に申込みます。

【注意！】申込期間は学校によって異なります（在学している学校で申込期間を確認してください）。

~~（2）緊急採用・応急採用~~

○特定の事由が生じたことで家計急変し、急変後の収入状況が住民税情報に反映される前に支援を要するため、緊急採用・応急採用に申込みます。

【注意！】奨学金案内で申込資格を確認してください。（家計が急変した特定の事由に該当している必要があります。また、**申込前に事由に対応する証明書類等の学校への提出が必要です。**）

緊急採用・応急採用の急変事由一覧（PDF）

誤って緊急採用・応急採用を選択すると修正することができません。ご注意ください。

☐ 特定の事由に該当していることを確認しました

☐ 学校へ事由に対応する証明書類等を提出しました

希望する奨学金を選んでいることを確認してください。誤ると申込みをやり直す必要が生じます。

（2）は選択しない！誤って選択すると再申請が必要になります。

ログイン

申込ID	Z	M	2	6						
パスワード										

注）パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

「奨学金確認書兼地方税同意書」の「申込ID」の欄に印刷されている「ZM26」で始まる10桁の英数字を入力してください。

←「初期パスワード」の欄に印刷されている6桁の英数字を入力してください。

○メールアドレスの登録

登録するメールアドレスを入力してください。ページ最下部の「送信」ボタンを押したメールアドレス宛に認証コードが送信されます。

登録するメールアドレス	
-------------	--

【登録するメールアドレスについて】

- ・申込IDやパスワードを忘れた場合の、申込IDの通知やパスワード初期化の認証、生計維持者等を変更若しくは追加し、又は誤った個人番号の提出が判明した場合に個人番号の再提出が必要となる場合の通知又は提出がない場合の督促の目的でのみ使用されます。書類不備や選考結果の通知には使用されません。
- ・迷惑メール設定をしている場合、認証メールが届かない可能性があります。（jasso@ses.jasso.go.jp）からのメールを受信できるように設定を変更してから、「送信」ボタンを押してください。

「奨学金案内」に掲載の画面の指示に従って進めてください。

【全員必須】奨学金お申込みの際、事前にアカウント登録が必要となります。貸与奨学金案内P.34～37参照。

○新しいパスワードの設定

初回のみ「奨学金確認書兼地方税同意書」に印字されているパスワードの変更が必要です。

新しいパスワードを設定してください。

【パスワードの管理について】

- ◆第三者に推測されやすい数字や英字（生年月日、電話番号、氏名のイニシャル等）を使用しないでください。
- ◆第三者にパスワードを教えないでください。
- ◆第三者の目につく場所にパスワードを記入したメモを残さないでください。
- ◆【パスワード作成の条件】
 - 半角の英字、数字を含む組み合わせであること。
 - 8～16文字以内であること。
 - 申込IDと異なる文字列であること。

※変更後のパスワードは申込内容や選考結果の確認の際に必要です。忘れないように、必ず控えておいてください。

○メールアドレス認証

入力したメールアドレスに認証コードを送信しました。メールに記載の認証コードを入力してください。

アカウント情報登録完了と表示されたら、「次へ」を押すとメインメニューが表示されます。「奨学金申込」をクリックします。

スカラネット画面表示	入力内容記入欄
STEP1 申請にあたっての同意事項の確認 ■申請にあたっての同意事項の確認 あなたは、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）の貸与奨学金をインターネットから申し込むにあたり、奨学金案内に記載の内容並びに以下に表示される機構の諸規程、保証委託約款、個人情報情報の取扱いに関する同意条項及びその他同意事項を確認したうえで、あなたと配偶者の状況等を相違なく機構に登録することに同意しますか。 (規定等に表示される内容) ・独立行政法人日本学生支援機構法 ・独立行政法人日本学生支援機構法施行令 ・独立行政法人日本学生支援機構に関する省令 ・業務方法書 ・保証委託約款 ・個人情報情報の取扱いに関する同意条項 ・その他同意事項（給付奨学金の返還等に係る事項、貸与申込条件等） 確認し、問題が無ければチェックを入れてください。 「規定等を表示」 ↓ ☐同意します STEP2 ①あなたの氏名・誓約情報 日本学生支援機構理事長 殿 私は貴機構奨学金の申込みにあたり、「奨学金確認書兼地方税同意書」を貴機構に提出するとともに奨学生に採用決定後は速やかに「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後は滞りなく返還すること及び以下の申込み記載事項については正しく入力することを誓約します。 ・誓約日 スカラネットを入力する日（この日を基準とし、成年判定を行います。） ※緊急採用・応急採用に申し込む人は、スカラネットの入力が完了した日 2026年 年 日 姓 名 （全角5文字以内） （全角15文字以内） ・漢字氏名 ・カナ氏名 「奨学金案内」を参照。 振込口座の名義人氏名と同一であることが必要です。 通帳の口座名義人氏名を必ず確認しながら入力してください。 ・生年月日 西暦 年 月 日 誤ると、正しく成年判定を行うことができませんので注意してください。 ・国籍 ○日本国籍 ○日本国籍以外 国籍が「日本国籍以外」の場合、在留資格等を選択してください。 ←該当者のみ 外国籍の人は「奨学金案内」のとおり在留資格等に制限があります。 必ず在留資格等を確認してください。 ※国籍が「日本国籍以外」を選んだ人は、在留資格等の証明書類を学校へ提出する必要があります。 ※在留資格等が永住者又は特別永住者の場合は、在留期間（満了日）の入力は不要です。 在留資格等 ☐永住者・特別永住者 ☐日本人の配偶者等 ☐永住者の配偶者等 ☐定住者 ☐家族滞在 在留期間（満了日） 西暦 年 月 日 日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者及び家族滞在の人は、 在留期間（満了日）を入力してください。 在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思がありますか。 ☐はい ☐いいえ 在留資格が「家族滞在」の場合、大学院を修了後も日本国で就労し、定着する意思がありますか。 ☐はい ☐いいえ 在留資格が「家族滞在」の場合、日本国へ初めて入国した日について入力してください。 西暦 年 月 日 ☐はい ☐いいえ 日本国の小学校を卒業しましたか。 卒業した小学校名 卒業した小学校の所在地（都道府県） 日本国の中学校を卒業しましたか。 卒業した中学校名 卒業した中学校の所在地（都道府県） 日本国の高等学校を卒業しましたか。 卒業した高等学校名 卒業した高等学校の所在地（都道府県）	

以下、(1)～(14) ((12)は欠番)のうち、
ご自分が該当する番号をご選択ください。

必ず以下の点線部分と「貸与奨学
金案内」P.26も参照すること。

スカラネット画面表示

内容記入欄

STEP3 ②奨学金申込情報

1. あなたの希望する奨学金を1つ選択してください。

(a) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度、又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ入力してください。

- ☐ (1) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ希望します。
- ☐ (2) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。
- ☐ (3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b) 併用貸与を希望する人のみ入力してください。

- ☐ (4) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。
- ☐ (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ希望します。
- ☐ (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金もしくは授業料後払い制度不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
- ☐ (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

(c) 現在奨学金の貸与を受けている人のみ入力してください。

- ☐ (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金もしくは授業料後払い制度への変更を希望します。
- ☐ (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。
- ☐ (10) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
- ☐ (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
- ☐ (13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。
- ☐ (14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
併用貸与不採用の場合、第一種奨学金もしくは授業料後払い制度への変更を希望します。

※ (12) は欠番です。

※授業料後払い制度は、修士課程相当（法科大学院及び一貫制博士課程前期課程
を含みます。）でのみ利用でき、その他の第一種奨学金と併用できません。

上記 (1)、(2)、(4)、(5)、(6)、(7)、(8)、(11)、(14) を選択した人は希望する
奨学金の種類を選択してください。

※第一種奨学金と授業料後払い制度を併用で申し込むことはできません。

上記 (8)、(9)、(10)、(11)、(13)、(14) を選択した人は該当するあなたの奨学生番号を記入してください。

奨学生番号

☐ 第一種奨学金 ☐ 授業料後払い制度

【(8)～(14)を選択する人へ】

既に第一種・第二種のどちらか一方を貸与中の人、予約採用者で、(8)～(14)を希望する場合以下のとおり選択、入力してください。

○第二種→第一種の変更又は第一種→第二種の変更を希望

採用後に現在貸与中の奨学金の一部を返戻する必要がある場合があります。

- ・変更前の奨学生番号が決定している場合は (8) 又は (9) を選択し、奨学生番号欄に決定している奨学生番号を入力する。
- ・変更前の奨学生番号が未決定の場合は (1) 又は (3) を選択し、別途「変更希望」であることを学校担当者へ申し出る。

○第一種又は第二種→併用貸与の変更を希望（併用貸与の学力、家計基準を満たすことが必要です。）

- ・(10) 又は (11) を選択し、変更前の奨学生番号が決定している場合は奨学生番号欄に決定している奨学生番号を入力する。
変更前の奨学生番号が未決定の場合は、奨学生番号を入力せず次に進む。

○希望する併用貸与への変更が不採用だった際に、現在貸与中の奨学金とは異なる種類の貸与奨学金への変更を希望

採用後に現在貸与中の奨学金の一部を返戻する必要がある場合があります。

- ・変更前の奨学生番号が決定している場合 → (13) 又は (14) を選択し、奨学生番号欄に決定した奨学生番号を入力する。
- ・変更前の奨学生番号が未決定の場合 → (1) 又は (3) を選択し、別途「変更希望」であることを学校担当者へ申し出る。

あとで変更することはできません。「奨学金案内」をよく
確認し、希望する1つを選択
してください。

緊急採用・応急採用に申し込
む人は (1) (3) (4) (10) (11)
の中から希望するものを1つ
選択してください。

授業料後払い制度に申込みで
きるのは2024年秋入学以降
の者です。

また、春入学者は春（一次採
用）、秋入学者は秋（二次採用）
にのみ申し込むことができま
す。

第一種奨学金を選択してく
ださい。
二次採用では授業料後払い
制度を希望できません。

希望奨学金は「希望奨学金申請フォーム」に入力したものを選択して
ください（ご自身が入力した希望奨学金は自動返信メール参照）。
上記とスカラネット入力データで異なる場合は、スカラネット入力
の際に希望した奨学金を最終的な希望として推薦いたします。スカ
ラネット入力の際に希望した奨学金から希望奨学金を変更する場合は必
ずメールでお知らせください。（レジュメP.4参照）

スカラネット画面表示		入力内容記入欄	
STEP3 ③あなたの在学情報			
1. 大学院			
(1) あなたの学校名を確認してください。			
(2) あなたの学籍（学生証）番号を記入してください。		学籍番号＝アルファベット+数字6桁 dの入力は不要です。	
学籍番号は半角英数字と半角ハイフンのみ入力可能		自動表示 M26○○○○ 博士前期課程1年生の場合	
(3) あなたの在学している課程を選択してください。			
法科大学院の人は、「あなたは法科大学院の課程に在学していますね。」と表示されます。			
(4) あなたの在学している研究科を選択してください。		○はい ○いいえ	
(5) あなたの在学している研究科の専攻のコードを記入してください。			
(注) 専攻コードについては学校へ確認の後入力してください。			
学校からの指示がない場合は未入力でかまいません。			
(6) 年次を入力してください。		年次	
卒業年月に合わせた実質年次を入力してください。			
(例) ○一貫制博士課程の3年次→3年次			
○2年次休学のため3年次へ進学できなかった場合→2年次			
実質年次がわからない場合は学校に確認してください。		必ず「昼」を選択してください。	
長期履修課程に在学する人は、学校の指示に従い入力してください。			
(7) 昼夜課程を選択してください。		○昼（昼夜開講含む） ○夜 ○通信	
(8) あなたの入学年月を入力してください。		西暦 年 月	
(注) 入学年月（特に編入学者）は必ず学校へ確認の後入力してください。			
現在在学している学校に編入学又は転学した場合は、編入学又は転学する前に在学していた学校の1年次に入学したときの実際の年月を入力してください。			
(9) あなたの修了（見込）予定年月を入力してください。		西暦 年 月	
通常は正規の修了予定年月を入力します。例えば新入生で2年課程の人は2028年3月になりますが、過去に休学や留年をしたことがある人は、入学当初の修了予定年月ではなく、今現在の修了予定年月を入力してください。		学生証表面記載の卒業予定年月日を参照のうえ記入。 ※過去に休学がある方は、休学期間を加えた卒業予定期を記入すること。	
なお、年度途中修了など特別な事情により、修了月が3月以外になる研究科に在籍する場合は学校に確認してください。			
(10) あなたの修業年限を入力してください。		年 か月	
「修業年限」とは、あなたの課程が何年課程のものかという意味です。		博士前期：「2年0カ月」と記入してください。 博士後期：「3年0カ月」と記入してください。 ※博士前期課程で早期卒業予定の場合も「2年0カ月」と記入してください。	

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
第一種	STEP3 ④奨学金貸与額情報 第一種奨学金を希望する場合 1. 第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。 (1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。 一次採用（春）で採用されると、第一種奨学金の貸与始期は2026年4月（二次採用（秋）は2026年10月）となります。 (2) 希望する返還方式を選択してください。 （注）所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。 返還方式については「奨学金案内」を参照。	修士課程 ○5万円 ○8万8千円 博士課程 ○8万円 ○12万2千円 ☐ 所得連動返還方式 ☐ 定額返還方式
後払い	授業料後払い制度を希望する場合 1. 授業料後払い制度を希望する人は次のことに答えてください。 (1) あなたの希望する生活費奨学金の月額を選択してください。 （注）授業料後払い制度のうち、授業料支援金の金額は学校が設定します。 (2) 希望する返還方式を選択してください。 （注）返還方式は「所得連動返還方式」のみにになります。 返還方式については「奨学金案内」を参照。	☐ 0万円 ☐ 2万円 ☐ 4万円 ☒ 所得連動返還方式
第一種・後払い	(3) 第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望しますか。 過去に大学院の同じ課程の区分で第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）を受けたことがある人は「はい」を選択してください。 ただし、採用取消や返還完了となった奨学生番号のみの場合は再貸与に該当しないため、「いいえ」を選択してください。 大学院の課程区分、再貸与制度については「奨学金案内」を参照。 「はい」と答えた人は これまでに今回申込み同一学種・同一課程で貸与を受けた第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の奨学生番号を記入してください。 奨学生番号 0 第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、同意する場合のみ、申込みを行ってください。 （注）制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。 (4) あなたは「大学院修士課程及び専門職学位課程進学予定者に係る特に優れた業績による返還免除内定制度」に申込みましたか。 「はい」と答えた人は、内定制度申込完了時の「受付番号」を入力してください。	☐ はい ☐ いいえ 学部生時代の奨学金は含めません。 再貸与制度を表示 ↓ ☐ 同意します ☐ はい ☐ いいえ -07GMN25

申込済みの方は「はい」にチェックし、受付番号を入力してください。

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
第一種	2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。 (1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。 ☐5万円 ☐8万円 ☐10万円 ☐13万円 ☐15万円 法科大学院の人で、15万円の月額を選択した人のみ増額貸与を希望することができます。 あなたは増額貸与を希望しますか。 ☐4万円 ☐7万円 ☐希望しない ※貸与月額について確認してください。 併用貸与を希望した人と第二種奨学金で最高月額を選択した人に表示されます。 あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。この申込手続終了後、貸与月額が適切であるか再度確認してください。 なお、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、「家庭事情情報」欄に第二種奨学金の最高月額を必要とする「理由」をご記入いただくことになります。 ご記入いただいた「理由」については、学校担当者から確認等を行う場合があります。 ☐はい ☐いいえ (2) あなたは何月分から貸与を希望しますか。 (注) 奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。 西暦 年 月 一次採用（春）に申込みする人は、2026年4月～9月のいずれかの月を選択してください（二次採用（秋）に申込みする人は、2026年10月～2027年3月のいずれかの月を選択してください）。 3. で入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は、2026年4月を選択してください。 応急採用を申し込む人は、「奨学金案内」で申請できる貸与始期を確認してください。	
	4. 入学時特別増額貸与奨学金を希望する人のみ答えてください。 入学時特別増額貸与奨学金は入学した課程において、1回しか受けることができません。 入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けたことがある場合は、「いいえ」を選んでください。 編入学の人が編入学時に入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は「いいえ」を選択してください。 (1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。 1年次に入学した人および編入学の人のみ希望することができます。 「はい」と答えた人は、入学時特別増額貸与奨学金の制度内容を確認し、承知していますか。 ※制度内容を確認したうえで「承知しています」にチェックをしてください。 ☐はい ☐いいえ 入学時特別増額貸与奨学金の制度を表示 ↓ ☐承知しています 「はい」と答えた人は、希望する額を選択してください。 ☐10万円 ☐20万円 ☐30万円 ☐40万円 ☐50万円 (2) 次のいずれかをお選びください。 ☐ あなたの保護者等（※）は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申込したが、審査の結果、融資を受けられなかった。 あなたの保護者等が、日本政策金融公庫から受領した「融資できない旨が記載された日本政策金融公庫発行の通知文」の日付を入力してください。 西暦（4桁） 年 月 日 ※本人又は父母等となります。以下同じ。 ☐ 日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込もうとしたが、申込要件に該当せず、申込できなかった。 あなたの保護者等が、「国の教育ローン」を申込できないこと※を日本政策金融公庫へ確認した日付を入力してください。 西暦（4桁） 年 月 日 ※「国の教育ローン」で定める世帯の年間収入（所得）上限額を超えている、借入限度額を超えている等のため、融資の申込ができなかったケースを指します。 ※窓口・電話・web等で断られたケースを指します。 ☐ 日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込んでから、改めて奨学金に申し込む。 ※一時保存後に「国の教育ローン」を申し込みした方は、選択肢を変更してください。なお、「国の教育ローン」の融資を受けられた方は、入学時特別増額貸与奨学金は申込できませんので、(1)で「いいえ」を選択してください。 ☐ 生計維持者（本人及び配偶者となります。以下同じ。）の所得額が機構の定める基準（※）に該当する場合に限り、「国の教育ローン」の手続きをしていない場合でも入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けることができるため、このまま奨学金の申込を続ける（生計維持者の所得額が機構の定める基準に該当しない場合は、改めて「国の教育ローン」に申し込んだうえで、所定の様式で申告することを承知している） ※機構の定める基準は、奨学金申込時の家計基準における貸与額算定基準額が0円となる人です。 入学時特別増額貸与奨学金の基準を表示 (3) 上記の入力内容は、あなたの保護者等に確認しましたか。 ☐確認しました (4) 万が一虚偽申請であることが判明した場合は、入学時特別増額貸与奨学金の採用を取り消し、入学時特別増額貸与奨学金の全額を返金しなければならないことを承知していますか※。 ☐承知しています ※「融資できない旨が記載された日本政策金融公庫発行の通知文」を受け取った方は、採用決定後一定期間大切に保管しておいてください。後日提出をいただき、申請内容に虚偽が無いことの確認を行う場合があります。	
	4. 第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。 (1) あなたの希望する利率の算定方法を選択してください。 返還時の利率の算定方法については「奨学金案内」を参照。 ☐利率固定方式 ☐利率見直し方式	
	二次採用では入学時特別増額貸与奨学金の募集はありません	
	原則として2026年10月をご記入ください。特に希望する場合のみ2026年11月～2027年3月のいずれかの月をご記入ください。 10月を選択した場合12月以降の初回振込時に10月からまとめて振り込まれます。 10月以外を選択された場合は、確認の連絡が行く場合があります。	
	第二種	

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
全員	STEP4 ⑤あなたの履歴情報 1. あなたの最終学歴を記入してください。 直近を選択→ ☐ 中学校 ☐ 高等学校 ☐ 高等専門学校 ☐ 短期大学 ☐ 大学 ☐ 大学院 ☐ 専修学校（高等課程） ☐ 専修学校（専門課程） 卒業又は退学	ご自分の最終学歴を記入してください。 西暦 年 月 ☐ はい ☐ いいえ 「はい」と答えた人はその時のあなたの奨学生番号を記入してください。 ※貸与・給付を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押してすべての奨学生番号を記入してください。 ※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。
	※「②・奨学金申込情報」で入力した貸与奨学生番号： 自動表示	奨学生番号1 奨学生番号2 奨学生番号3 採用取消した奨学生番号の入力は不要です！
	※第二種奨学金の貸与について確認してください。 あなたは、これまでに同一の学校区分で2回以上、第二種奨学金の貸与を受けています。日本学生支援機構の規程により、これ以上第二種奨学金を申し込むことができない場合や借りられる期間制限される場合があります。 同一の学校区分（大学院の課程）で2回以上第二種奨学金の貸与を受けている人に表示されます。	・4ページSTEP3- 奨学金申込情報で奨学生番号を記入した方 →それ以外で日本学生支援機構の奨学金を受けているまたは受けていた場合は奨学生番号を記入（学部時代の奨学金含む） ・4ページSTEP3- 奨学金申込情報で奨学生番号を記入していない方 →現在日本学生支援機構の奨学金を受けているまたは過去に受けていた場合は奨学生番号を記入（学部時代の奨学金含む）
	STEP5 ⑥保証制度 保証制度については「奨学金案内」を参照。 1. あなたが希望する保証制度を選択してください。 ※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。 ※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。	☐ 機関保証 ☐ 人的保証 ☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。 ☐ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。
第一種・後払い	併願又は併用で申し込み（次の選択肢を選択した場合）、かつ第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の返還方法を「所得連動返還方式」と選択した場合、次の設問を表示します。 (2) 第1希望：第一種（後払い） 第2希望：第二種 (4) 第1希望：第一種（後払い）と第二種（併用） (5) 第1希望：第一種（後払い）と第二種（併用） 第2希望：第一種（後払い） (6) 第1希望：第一種（後払い）と第二種（併用） 第2希望：第一種（後払い） 第3希望：第二種 (7) 第1希望：第一種（後払い）と第二種（併用） 第2希望：第二種	
第一種	第一種奨学金を希望した場合 1. あなたが希望する保証制度を選択してください。 所得連動返還を希望する場合、保証制度は「機関保証」のみになります。「人的保証」は選択できません。 ☒ 機関保証 ※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。 ☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。	
後払い	授業料後払い制度を希望する場合 1. あなたが希望する保証制度を選択してください。 授業料後払い制度の保証制度は「機関保証」のみになります。 ☒ 機関保証 ※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です。 ・授業料支援金は、授業料相当額に保証料相当額を加えた額が貸与額となります。そこから保証料を差し引いた額があなた又は学校の口座に振り込まれます。 ・生活費奨学金は、一定の保証料を差し引いた額が毎月あなたの口座に振り込まれます。 ☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。	
第二種	2. 第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度を選択してください。 ☐ 機関保証 ☐ 人的保証 ※機関保証制度は、連帯保証人や保証人の選任が不要です（一定の保証料が毎月の奨学金から差し引かれます）。 ☐ 制度の内容について承知し、機関保証を選択します。 ※人的保証制度は、選任する連帯保証人や保証人に事前に了解をとっておく必要があります。 ☐ 制度の内容について承知し、人的保証を選択します。	

希望する奨学金	入力内容記入欄
STEP6 ⑦貸与奨学金返還誓約書情報入力 1. あなた自身について入力してください。 (1) あなたのお名前は 自動表示 さんです。 (2) あなたの性別を選択してください。 (3) あなたの生年月日は 自動表示 です。 (4) あなたの現住所を入力してください。 ※申込者本人の個人番号（マイナンバー）を申込後に提出できない場合は、住民票住所を入力してください。	○男 ○女 ○回答たくない (重要) 住所入力本ページ参照 郵便番号 ↓○丁目まで入力されます 住所1 (自動入力) 住所2 (番地以降) 自宅 携帯
マイナンバーカードを作成していなくても通知カード、住民票等でマイナンバー情報が提出できる場合は現住所を入力してください。	郵便番号 住所検索 住所1 (自動入力) ○東京都 新宿区 市谷本村町 1丁目 ○東京都 新宿区 市谷本村町 2丁目 ○東京都 新宿区 市谷本村町 3丁目 住所2 (番地以降) 10-7 育英ハイツA-101 ※番地以降の住所が無い場合は、「住所2」に「. (ピリオド)」を入力してください。 ※海外の住所・電話番号は入力できません。国内の連絡が取れる住所・電話番号を入力してください。
全員 (5) あなたの電話番号を入力してください。 ※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。	自宅 携帯
機関保証 2. 本人以外の連絡先について あなたは「保証制度」画面で「機関保証」を選択しています。あなた以外の連絡先について入力してください。 機関保証を選択した人は、あなた（本人）以外の連絡先を入力する必要があります。あなたに送付する重要な書類が届かない場合等に、ここに入力した連絡先に、あなたの住所・電話番号を照会することがあります。 (注意) 「本人以外の連絡先」を入力する前に、必ずその人の承諾を得てください。 ここで入力した「本人以外の連絡先」は採用されると返還誓約書に印字されます。万一、返還誓約書に自署してもらえないと不備となり奨学生の資格を失うことになります。	姓 名 成 蹊 次郎 セイ ケイ ジロウ 西暦 1965 年 ○ 月 ○ 日生 父 あなたからみた続柄です。(例) 父、母↑ 郵便番号 ↓○丁目まで入力されます 住所1 (自動入力) 住所2 (番地以降) 自宅 携帯

希望する 奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
	3. 連帯保証人と保証人について あなたは「保証制度」画面で「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について 連帯保証人・保証人の選任条件は必ず「奨学金案内」を確認してください。 (1) 連帯保証人について入力してください。 ・原則として、父母・兄弟姉妹又はおじ・おば等4親等以内の親族にしてください（父母がいる場合は父母にしてください）。 ・未成年者等保証能力がない人は認められません。 ・債務整理（破産等）中の人を連帯保証人に選任することは認められません。 (a) その氏名 漢字氏名 (全角5文字以内) 姓 名 カナ氏名 (全角15文字以内) (b) その生年月日 (c) あなたとの続柄 (d) その住所 ・連帯保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。 ※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。 （重要）住所入力⑨ページ上部参照 郵便番号 ↓○丁目まで入力されます 住所1 (自動入力) 住所2 (番地以降) (e) その電話番号 ※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。 自宅 携帯 (f) その勤務先 勤務先名を記入してください↑ 自営業の場合は「自営業」、農業の場合は「農業」と記入してください。 無職の場合は入力不要です 勤務先電話番号 ※連帯保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。 (2) 保証人について入力してください。 ・原則として、4親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別生計の65歳未満の人を選んでください。 ・未成年者等保証能力がない人は認められません。 ・債務整理（破産等）中の人を保証人に選任することは認められません。 (a) その氏名 漢字氏名 (全角5文字以内) 姓 名 カナ氏名 (全角15文字以内) (b) その生年月日 (c) あなたとの続柄 あなたからみた続柄です。（例）おじ、おば*↑ *以下の場合は「その他（知人等）」と記入（選択）してください。 ・離婚した父母・本人が養子縁組している場合の実父母・配偶者の父母（義父母） ・「父（母）」や「その他（4親等以内）」を選択しないでください。 (d) その住所 ・保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。 ※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。 （重要）住所入力⑨ページ参照 郵便番号 ↓○丁目まで入力されます 住所1 (自動入力) 住所2 (番地以降) (e) その電話番号 ※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。 自宅 携帯 (f) その勤務先 勤務先名を記入してください↑ 自営業の場合は「自営業」、農業の場合は「農業」と記入してください。 無職の場合は入力不要です 勤務先電話番号 ※保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。 (g) 連帯保証人と保証人は別生計ですね。 ※連帯保証人、保証人に相応しい人物かどうか、入力情報を元に判定を行います。 年齢による判定では、各人物の誓約日（①あなたの氏名・誓約情報で入力した年月日）時点での年齢を元に判定を行います。	連帯保証人・保証人は貸与奨学金案内P.20～22を参照し、要件を満たす方をご記入ください。要件を満たさない方を選任している可能性がある場合は、変更をお願いすることがあります。
	姓 名 成蹊 次郎 セイケイ ジロウ 西暦 1965 年 〇 月 〇 日生 父 あなたからみた続柄です。（例）父、母↑ 郵便番号 住所1 (自動入力) 住所2 (番地以降) 自宅 携帯 勤務先名を記入してください↑ 自営業の場合は「自営業」、農業の場合は「農業」と記入してください。 無職の場合は入力不要です 勤務先電話番号 ※連帯保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。 □無職 姓 名 吉祥寺 花子 キチジョウジ ハナコ 西暦1970年〇月 〇 日生 おば あなたからみた続柄です。（例）おじ、おば*↑ *以下の場合は「その他（知人等）」と記入（選択）してください。 ・離婚した父母・本人が養子縁組している場合の実父母・配偶者の父母（義父母） ・「父（母）」や「その他（4親等以内）」を選択しないでください。 郵便番号 住所1 (自動入力) 住所2 (番地以降) 自宅 携帯 勤務先名を記入してください↑ 自営業の場合は「自営業」、農業の場合は「農業」と記入してください。 無職の場合は入力不要です 勤務先電話番号 ※保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。 □無職 ○はい ○いいえ	

保証人の氏名の漢字や生年月日、住所は間違いやすい項目です。保証人となられる方によくご確認の上、正しく入力してください。

必ず「はい」を選択してください。連帯保証人・保証人は別生計であることが必須のため

希望する奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄
全員	STEP7 ⑧あなたの所得情報 1. あなたと配偶者について入力してください。 (1) 配偶者の有無について入力してください。 (2) あなたについて入力してください。 (a) あなたは2024年1月2日以降に転職しましたか。 ※転職している場合でも、減収していない場合には、「いいえ」を選択してください。 「はい」を選択した場合も、マイナンバーで連携した情報（2024年1月～2024年12月の収入情報）にて審査を行います。ただし、選考結果によっては、書面による直近の給与明細等の提出により、再審査を希望することができます。次から選択してください。 ○第一希望の貸与奨学金が不採用となる場合、給与明細等を書面で提出し、再審査を希望します。 ※再審査を希望する場合には、追加であなたの給与明細等の提出が必要になることがあります。 また、書面審査には1～2か月かかりますので、選考が大幅に遅れることがあります。 ☐上記の内容を理解の上、直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望します。 ○直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望しません。 (b) あなたは2025年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 二次採用（秋）で申し込む場合は、2025年を2026年に読み替えてください。 緊急採用・応急採用に申し込む人でスカラネット入力完了日（申請日）が2026年10月以降になる人は、2025年を2026年に読み替えてください。 (c) あなたは、2025年度（2024年1月～12月分）の住民税情報にて給与所得があり、住民税が課税されており、かつ2026年度に大学院へ入学する日の前1年以内に離職又は無給の休職をしましたか。（はい、を選択した場合、離職票、休職証明書等の学校への提出が必要です。） 二次採用（秋）で申し込む場合は、2025年度を2026年度に、2024年を2025年に読み替えてください。 緊急採用・応急採用に申し込む人でスカラネット入力完了日（申請日）が2026年10月以降になる人は、2025年度を2026年度に、2024年を2025年に読み替えてください。	○有 ○無 ○はい ○いいえ 二次採用（秋）で申し込む場合は、2024年を2025年に読み替えてください。 緊急採用・応急採用に申し込む人は、2025年度を2026年度に読み替えてください。 (a)を「はい」と選択し、こちらを選択した場合は、別途申請フォームより証明書のアップロードが必要です（「希望しません」の場合は提出不要です）。詳細は募集レジュメP.5および貸与奨学金案内P.29～31をご参照ください。 スカラネット入力方法については、貸与奨学金案内P.30参照。 ○はい ○いいえ 海外滞在等によって、2026年1月1日時点で住民票が日本に無い場合は、別途必要書類がございますので、学生部（0422-37-3539）までご連絡ください。 ○はい ○いいえ 休職証明書等のフォーマットは大学HP（奨学金ページ）よりダウンロードしてください。詳細は募集レジュメP.2および貸与奨学金案内P.32～33をご参照ください。
配偶者がいる場合のみ	(3) 配偶者について入力してください。 (a) 配偶者の氏名 漢字氏名（全角5文字以内） カナ氏名（全角15文字以内） (b) 配偶者の住所 郵便番号 （重要）住所入力ページ 参照住所1（自動入力） 住所2（番地以降） (c) 配偶者の生年月日 西暦 年 月 日生 (d) 配偶者は2024年1月2日以降に転職しましたか。 ※転職している場合でも、減収していない場合には、「いいえ」を選択してください。 「はい」を選択した場合も、マイナンバーで連携した情報（2024年1月～2024年12月の収入情報）にて審査を行います。ただし、選考結果によっては、書面による直近の給与明細等の提出により、再審査を希望することができます。次から選択してください。 ○第一希望の貸与奨学金が不採用となる場合、給与明細等を書面で提出し、再審査を希望します。 ※再審査を希望する場合には、追加で配偶者の給与明細等の提出が必要になることがあります。 また、書面審査には1～2か月かかりますので、選考が大幅に遅れることがあります。 ☐上記の内容を理解の上、直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望します。 ○直近の給与明細等を書面で提出する審査を希望しません。 (e) 配偶者は2025年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 二次採用（秋）で申し込む場合は、2025年を2026年に読み替えてください。 緊急採用・応急採用に申し込む人でスカラネット入力完了日（申請日）が2026年10月以降になる人は、2025年を2026年に読み替えてください。	姓 名 ↓○丁目まで入力されます ○はい ○いいえ 二次採用（秋）で申し込む場合は、2024年を2025年に読み替えてください。 緊急採用・応急採用に申し込む人は、2025年度を2026年度に読み替えてください。 (d)を「はい」と選択し、こちらを選択した場合は、別途申請フォームより証明書のアップロードが必要です（「希望しません」の場合は提出不要です）。詳細は募集レジュメP.5および貸与奨学金案内P.29～31をご参照ください。 スカラネット入力方法については、貸与奨学金案内P.30参照。 ○はい ○いいえ 海外滞在等によって、2026年1月1日時点で住民票が日本に無い場合は、別途必要書類がございますので、学生部（0422-37-3539）までご連絡ください。 ○はい ○いいえ
全員	2. 生活保護について入力してください。 (1) あなたまたは配偶者は2025年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。 二次採用（秋）で申し込む場合は、2025年を2026年に読み替えてください。 緊急採用・応急採用に申し込む人でスカラネット入力完了日（申請日）が2026年10月以降になる人は、2025年を2026年に読み替えてください。	○はい ○いいえ 海外滞在等によって、2026年1月1日時点で住民票が日本に無い場合は、別途必要書類がございますので、学生部（0422-37-3539）までご連絡ください。 ○はい ○いいえ

半角英数字や半角カナ文字は使用できません。数式・記号を含め全角文字で入力してください。

- ### 全員必須項目

[illegible]

- 全員必須項目**

[illegible]

- ただし、修士・博士前期課程1年、博士医・歯・薬・獣医学課程1年および専門職大学院（法科大学院を含む）の1年は入力の必要がありません。

※博士前期1年次生のみ記入不要

[illegible]

1. 奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを入力してください（全角200文字以内）

特に、緊急採用・応急採用の申込みをする人は、「いつ」「どういった事由で」家計急変したのか、事情をできるだけ詳しく入力してください。
震災、火災、風水害等に被災し、配偶者等が死亡、行方不明、生死不明となったことを事由として申し込む場合は、被災した災害（災害が発生した日付、被災地域）等の状況を詳しく入力してください。

注) 第二種奨学金の最高月額を必要とする理由を具体的に記入してください(学校担当者から確認等を行う場合があります)。

全員記入必須項目です。なるべく詳細に記入してください。
※**全角**200文字以内ですので、入力の際には半角入力が無いか確認してください。半角が混ざっている場合は進むことができません。

➡緊急採用・応急採用に申し込む場合は17ページの設問が表示されます。

STEP9 ⑪奨学金振込口座情報

(重要) 口座情報に誤りがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。
入力しようとしている口座が奨学金を受け取れる口座かどうか、次のチェックリストを使って確認してください。

- ☐ 奨学金申込者本人の預・貯金口座です。
- ☐ 銀行等の普通預金口座、または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座です。
- ☐ 誓約欄のカナ氏名と通帳の口座名義人（カナ）は完全に同一です。
- ☐ (ゆうちょ銀行以外の場合) 金融機関名・支店名・口座番号、(ゆうちょ銀行の場合) 記号・番号は正しいです（※3か月以内に新設された支店は選択できない場合があります）。
- ☐ 休眠口座、解約済口座ではありません。
- ☐ 農協、信託銀行、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、インターネット専門銀行等の口座ではありません。

必ず**学生本人名義**口座を指定してください。
※父母等の口座は指定できません。
※銀行またはゆうちょのいずれかを選択

農協、信託銀行、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、インターネット専門銀行（楽天銀行、PayPay 銀行、セブン銀行等）は**登録できません**。

1. 公金受取口座の利用を希望しますか。

必ず確認してください→

奨学金申込の時点で公金受取口座を登録済である人のみ、「希望します」を選択することができます。ただし、公金受取口座が奨学金の振込に利用できない口座（「奨学金案内」を参照）の場合は、「希望しません」を選択してください。

公金受取口座とは

- ☐ 希望します
- ☐ 希望しません

2. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。

※「（公金受取口座の利用を）希望します」を選択した場合、奨学金の振込先は原則としてあなたが国（デジタル庁）に事前登録した公金受取口座となりますが、何らかの理由であなたの公金受取口座情報を機構が利用できない場合のために、奨学金の振込先となる口座情報を入力してください。なお、公金受取口座と同じ口座情報を入力して構いません。

(重要) 口座名義人は、①あなたの氏名・誓約情報で入力したあなた本人のカナ氏名と完全に同一である必要があります。「奨学金案内」を参照しながら、学生本人の本名を全角で入力してください。

公金受取口座を登録済みの方で、**奨学金の振込先を公金受取口座にしたい場合のみ「希望します」を選択してください**（任意）。希望しない場合は「希望しない」を選択してください。

銀行等を選択した場合

金融機関名および支店名を選択してください。

- (1) 金融機関名の読みの先頭1文字を選択してください。
- (2) 金融機関名を選択してください。
- (3) 支店名の読みの先頭1文字を選択してください。
- (4) 支店名を選択してください。

希望奨学金申請フォームで入力・画像を送信した口座と同じものを入力してください。

3. 預金通帳等で確認後、口座番号を入力してください。

番号が7桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。
スカラネット入力時は、確認用に再度口座番号を入力する欄が表示されます。

普通（総合）口座

4. 口座名義人を入力してください。（口座名義人は本人に限ります）

カナ姓

カナ名

ゆうちょ銀行を選択した場合

3. 貯金通帳等で確認後、口座の記号・番号を入力してください。

「記号」と「番号」の間に数字がある場合は、その数字は入力不要です。
※番号が8桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。
スカラネット入力時は、確認用に再度記号・番号を入力する欄が表示されます。

記号

番号

4. 口座名義人を入力してください。（口座名義人は本人に限ります）

カナ姓

カナ名

以降は「奨学金案内」を見ながら、画面の指示に従って進めてください。

授業料後払い制度を選択した場合

5. 支援対象授業料の振込先について確認してください。

あなたは、ここに記載の口座情報にかかわらず、授業料後払い制度における授業料支援金のうち、支援対象授業料（授業料相当額の支援）の振込先を、あなたの在籍する学校が指定する口座（学校指定口座）に指定するものとします。

ただし、あなたが在籍する学校の状況により、機構が学校指定口座に振り込むことができないときは、機構は、支援対象授業料をあなた名義の指定口座（ここに記載の口座）に振り込むこととし、学校指定口座への振込が可能となった時点で、学校指定口座に振込むこととします。なお、授業料後払い制度により学校指定口座に支援対象授業料が振り込まれた場合、学校が支援対象授業料をあなたの授業料に充当することにあなたは同意し、異議を述べることができません。

☐ 確認しました

入力後、「次へ」ボタンを押すと、「奨学金振込口座情報確認」に進みます。口座情報に誤りがないか確認してから、「次へ」ボタンを押してください。

※お手元にあなた(いれば配偶者)のマイナンバー情報をご用意の上、スカラネット入力後速やかに入力してください。

【マイナンバー（個人番号）の提出等に関する入力内容記入欄】

スカラネットから申込情報を入力した後は、**続けてマイナンバー提出等の手続きを速やかに行うことが必要です。**「奨学金案内」で「マイナンバー提出等の手続き」の画面を確認しながら、入力内容を記入してください。

【入力前に、手元に用意するもの】

- ・あなたのマイナンバー（個人番号）及び住民票住所を確認するための書類（マイナンバーカード等）
 - ・配偶者（いる場合のみ）のマイナンバー（個人番号）及び住民票住所を確認するための書類（マイナンバーカード等）
- ※必ず許可を得たうえで受け取ってください。

希望する 奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄										
全員	STEP 1 個人番号提出可否 表示されている情報に誤りがある場合は、画面を閉じて学校担当者に連絡してください。 1. 登録されているあなたの情報は以下のとおりです。 <table border="1"><thead><tr><th colspan="2">あなたの情報</th></tr></thead><tbody><tr><td>漢字氏名</td><td>自動表示</td></tr><tr><td>カナ氏名</td><td>自動表示</td></tr><tr><td>奨学金申込時等に入力した現住所</td><td>自動表示</td></tr><tr><td>生年月日</td><td>自動表示</td></tr></tbody></table> あなたの情報に誤りがないか確認してください。 あなたは個人番号を提出できますか。 ☐提出できます ☐提出できません 個人番号の提出ができない人は、理由としてあてはまるものを選択してください。 ※別途、課税（非課税）証明書等の証明書類を提出する必要があります。 ☐海外居住等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない ☐その他の事情により提出できない 提出できない「その他の事情」を入力してください。（全角50文字以内）	あなたの情報		漢字氏名	自動表示	カナ氏名	自動表示	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示	生年月日	自動表示	マイナンバーカードを作成していない場合でも、以下の方法でマイナンバーを確認することが可能です。 ・通知カード ・住民票（「マイナンバーを記載する」を選択し、発行） ・マイナンバーカード交付申請書 ☐確認しました
	あなたの情報											
漢字氏名	自動表示											
カナ氏名	自動表示											
奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示											
生年月日	自動表示											
	2. 登録されている配偶者の情報は以下のとおりです。 <table border="1"><thead><tr><th colspan="2">配偶者の情報</th></tr></thead><tbody><tr><td>漢字氏名</td><td>自動表示</td></tr><tr><td>カナ氏名</td><td>自動表示</td></tr><tr><td>奨学金申込時等に入力した現住所</td><td>自動表示</td></tr><tr><td>生年月日</td><td>自動表示</td></tr></tbody></table> 配偶者の情報に誤りがないか確認してください。 配偶者は個人番号を提出できますか。 ☐提出できます ☐提出できません 個人番号の提出ができない人は、理由としてあてはまるものを選択してください。 ※別途、課税（非課税）証明書等の証明書類を提出する必要があります。 ☐海外居住等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない ☐その他の事情により提出できない 提出できない「その他の事情」を入力してください。（全角50文字以内）	配偶者の情報		漢字氏名	自動表示	カナ氏名	自動表示	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示	生年月日	自動表示	☐確認しました
配偶者の情報												
漢字氏名	自動表示											
カナ氏名	自動表示											
奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示											
生年月日	自動表示											

通知カードや住民票等、マイナンバー（個人番号）が分かる書類があればマイナンバーカードを作成してなくても「提出できます」を選択してください。

希望する 奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄										
全 員	STEP 2 住民票住所 1. 登録されているあなたの情報は以下のとおりです。											
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">あなたの情報</td> </tr> <tr> <td>漢字氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>奨学金申込時等に入力した現住所</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>生年月日</td> <td>自動表示</td> </tr> </table>		あなたの情報		漢字氏名	自動表示	カナ氏名	自動表示	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示	生年月日	自動表示
	あなたの情報											
	漢字氏名	自動表示										
	カナ氏名	自動表示										
	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示										
	生年月日	自動表示										
	あなたの 住民票記載 の住所を入力してください。											
	郵便番号（ハイフンなし）											
	住所1（自動入力）	丁目まで自動表示										
住所2（番地以降）												
2. 登録されている配偶者の情報は以下のとおりです。												
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">配偶者の情報</td> </tr> <tr> <td>漢字氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>奨学金申込時等に入力した現住所</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>生年月日</td> <td>自動表示</td> </tr> </table>		配偶者の情報		漢字氏名	自動表示	カナ氏名	自動表示	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示	生年月日	自動表示	
配偶者の情報												
漢字氏名	自動表示											
カナ氏名	自動表示											
奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示											
生年月日	自動表示											
配偶者の 住民票記載 の住所を入力してください。												
「申込者本人と同じ住所を自動表示する」ボタンを押すと申込者本人の住民票住所が自動で入力されます。												
郵便番号（ハイフンなし）												
住所1（自動入力）	丁目まで自動表示											
住所2（番地以降）												

希望する 奨学金	スカラネット画面表示	入力内容記入欄										
全 員	STEP 3 個人番号 個人番号画面は一時保存できません。											
	1. 登録されているあなたの情報は以下のとおりです。											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">あなたの情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>漢字氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>奨学金申込時等に入力した現住所</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>生年月日</td> <td>自動表示</td> </tr> </tbody> </table>		あなたの情報		漢字氏名	自動表示	カナ氏名	自動表示	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示	生年月日	自動表示
	あなたの情報											
	漢字氏名	自動表示										
	カナ氏名	自動表示										
	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示										
	生年月日	自動表示										
	あなたの個人番号を入力してください。											
	※マイナンバーカード等を確認し、正しい個人番号を入力してください。 他の人の個人番号を入力したり、個人番号の全部または一部の入力を誤ると、奨学金の選考が行えません。十分注意して入力してください。											
個人番号	マイナンバーカード等を確認しながら入力											
確認のため、再度個人番号を入力してください。												
確認用	マイナンバーカード等を確認しながら入力											
個人番号・確認用個人番号に誤りがあると入力した値はすべてクリアされます。												
2. 登録されている配偶者の情報は以下のとおりです。												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">配偶者の情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>漢字氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>カナ氏名</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>奨学金申込時等に入力した現住所</td> <td>自動表示</td> </tr> <tr> <td>生年月日</td> <td>自動表示</td> </tr> </tbody> </table>		配偶者の情報		漢字氏名	自動表示	カナ氏名	自動表示	奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示	生年月日	自動表示	
配偶者の情報												
漢字氏名	自動表示											
カナ氏名	自動表示											
奨学金申込時等に入力した現住所	自動表示											
生年月日	自動表示											
配偶者の個人番号を入力してください。												
※マイナンバーカード等を確認し、正しい個人番号を入力してください。 他の人の個人番号を入力したり、個人番号の全部または一部の入力を誤ると、奨学金の選考が行えません。十分注意して入力してください。												
個人番号	マイナンバーカード等を確認しながら入力											
確認のため、再度個人番号を入力してください。												
確認用	マイナンバーカード等を確認しながら入力											
個人番号・確認用個人番号に誤りがあると入力した値はすべてクリアされます。												

入力後、「次へ」ボタンを押すと、**STEP 4 入力内容確認**に進みます。入力内容を確認してから「送信」ボタンを押してください。マイナンバーの提出状況はスカラネットのメインメニューで確認できます。
 ※送信ボタンを押さないと手続きは完了しません。